

Weekly Report



CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を
生み出そう



2023-24年度 国際ロータリーのテーマ



事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル (TEL 0848-60-8111)

会長 鶴田秀樹
副会長 川本吉則
幹事 三好敏之
S A A 桐島勝利

2710 地区 井内康輝ガバナー 信条

平和の種をまこう!!~ロータリアンにできること~

広島空港 RC 鶴田秀樹会長 スローガン

広げよう! 笑顔の輪を

本日のプログラム (7月12日)

三原やっさ祭り実行委員長 森岡信夫様
「第48回三原やっさ祭りの概要」

次のプログラム (7月26日)

第4回協議会
【創立30周年・第25回全国空港RCフォーラム】

第1269回 2023年7月5日 例会記録

点鐘: 鶴田秀樹会長

国歌斉唱 ロータリーソング「四つのテスト」

ビジター紹介

(西条 RC) 藤原昭典さん、(広島 RC) 金谷俊宗さん

出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (7/5)	28 1	18 0	0	7 2	72.00

食事時間

ベーコンのミモザサラダ サウザンドレッシング
冷製キャロットスープ
ハーブマリネした鶏モモのグリル
ピナグレッチソース 季節の野菜を添えて
パケット 全粒粉ロールパン
コーヒー



会長からひとこと



改めまして、2023~24年度、広島空港ロータリークラブ30代目会長、鶴田です。どうぞこれから一年間、宜しくお願い致します。そして、役員の皆様一年間、ご協力を重ねてお願い申し上げます。今年度は、30周年と空港フォーラムといった一大イベントがあります。そんな中、大役を果たして成し遂げることができると不安な気持ちでいっぱいです。どうか皆さん、お力添えを宜しくお願い致します。

さて、ちょうど5年前、西日本豪雨災害、私の住む本郷地区では、7月6日金曜日の夜に発生しました。三原市沼田川とその支流が氾濫し約700ヘクタールの浸水が起きました。(ちなみに、700haとは東京ドーム約150個分の大きさです。)東広島市では12名、三原市では8名が亡くなりました。

今現在、九州地方が災害に合われています。熊本県、大分県、鹿児島県で土砂崩れや川の氾濫が起きています。そして、数名の行方不明者や死者も確認されています。そんな中、熊本県は3年前にも被害があり、いまだに仮設住宅のままの被災者が数多くいらっしゃいます。その時には、67名の死者と2名の行方不明者でした。テレビ報道などで、あの茶色く濁った濁流を見るたびに災害を思い出されます。決して他人ごと

報告事項



「大切な人のために安心して食べたいおいしいパンを作りたい」だから業務用製法にとことんこだわりました。そしてついに...からだにやさくして食べたいほんのりな甘さはおいしいパンはとまどパンができました。



〒729-0418
三原市本郷南3丁目4-5
TEL: 080-4956-4355
営業時間: 11:30~15:00
開店日/水・木・金・土
※祝日は店舗に依りまして
店舗日/日・月・祝日



川本会員より
社会福祉法人みどりの町さんが、ハル+というからだにやさしいパン屋さんを昨日プレオープンされました。

ではございません。異常気象が続いています。いつこういった災害が起きるか分かりません。早めの情報収集、早めの災害対策、早めの避難を皆さん、日頃から考えておきましょう。

幹 事 報 告



皆さんこんにちは。1年間幹事をさせて頂きます三好です。30周年記念・全国空港RCフォーラムの実行委員長も兼ねています。30年間の皆様への感謝の気持ちも込めて頑張りますのでよろしくお願い致します。

【配布物】週報 1268号・会員証・活動計画書
ロータリーの友 7月号
ガバナー月信最終号・7月号
【回 覧】会員名簿チェック表・例会出欠表
近隣クラブ例会変更

卓 話 時 間

2023-24 年度 クラブ運営方針

会長 鶴田秀樹



2023-2024 年度広島空港ロータリークラブ第30代会長を拝命いただきました。2014年3月に入会して丁度10年目、そして、広島空港ロータリークラブ創立30周年を迎えます。こんな節目の年に会長に指名いただき、大変光栄であります。それと同時に、その責任の重さを痛切に感じているところであります。

これまで諸先輩によって築き上げられた「伝統と格式」を大切に、理事・役員の皆様をはじめ、会員の皆様のご支援ご協力を賜りながら、1年間精いっぱい務めさせて頂きたいと思っております。

2023-2024 年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー氏の示されたテーマ
「Creat Hope in the World」 “世界に希望を生み出そう、とされ、具体的事項として ①平和の推進 ②継続すべきこと ③ポリオの根絶 ④メンタルヘルスの改善 ⑤ロータリー行動計画を上げておられます。そして、RI 会長は行動計画のうち私たち全員に暗記して頂きたいビジョン声明も発信されておられます。「私達は、世界で、地域社会で、そして自分自身で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供するこ

とが、地域社会で持続可能な変化を生む最善な方法です。と呼びかけました。

2710 地区 井内康輝ガバナーは、RI 会長ゴードン R. マッキナリー氏が掲げられたテーマで、彼はロータリアンの奉仕活動によって、世界の恵まれない人々に大いなる希望をもってもらおうと考えています。これを受け、ガバナー信条を

「平和の種をまこう!!～ロータリアンにできること～」とされ、重点目標を ①RI 会長テーマ、ガバナー信条をふまえた “奉仕プロジェクト” 実施 ②RI の行動目標として “会員の基板を広げる” ための取り組み ③マイロータリーの利用とロータリー賞へのチャレンジ ④ロータリー財団への支援をお願いします ⑤米山記念奨学会への支援 を掲げられました。また、2023-2024 年度は繰り返して語るべき “平和を希求する精神” の涵養を目指す1年にしたいと思っております。

ここ数年、世界が経験したことのない大災害や、コロナウイルスの感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻で日本を含む国際社会の秩序が揺らぐ中、RI 会長のテーマと、地区ガバナーのスローガンを受け、広島空港ロータリークラブのスローガンを

「広げよう! 笑顔の輪を」とさせて頂きます。ロータリアンにとって最も大切なのは、例会に出席して楽しむことにあると思います。例会場で顔と顔を合わせて会員同士の親睦を図り、初めに全会員が笑顔になってもらいたいと思います。私たちが笑顔になり、そこから個々の会員が持っている魅力を奉仕活動に広げていき、多くの人たちを笑顔にできるように、1年間取り組んでいきたいと思っております。

また、今年度は、創立30周年ならびに、全国空港フォーラムの二つの事業がございます。皆様のご協力がないと成し遂げることは出来ません。1年間どうぞ宜しくお願い致します。

重点目標

1. 創立30周年、全国空港フォーラム事業を意義あるものとする
2. 例会を親しみやすく、楽しい雰囲気で開催する
3. 女性、若手の会員増強と現状会員維持に努める
4. ロータリー財団、米山記念奨学会、ポリオプラスの目標達成に努める
5. 同好会の追加

SAA 桐島勝利



これまで続いてきた新型コロナウイルスの影響も収束に向かい、活動の自粛が徐々に解かれてゆく中、新年度のSAAという役職をさせて頂くにあたり、広島空港ロータリークラブの例会を心から楽しんでいただき、改めて例会の大切さを感じて頂けるような例会運営に取り組んでゆきたいと思います。一年間、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

クラブ管理運営委員会 委員長 川本吉則

クラブ奉仕・親睦部門リーダー・出席プログラム部門リーダー岡田雄幸

委員 堀内 至・重森佳代子・谷本佳弘・桐島勝利・玉川勇二郎・川端勝・松下知美



本年度は広島空港ロータリークラブ創立30周年の記念すべき年です。鶴田会長の『広げよう！笑顔の輪』のもと、円滑かつ有意義なクラブ管理運営を務めていきたいと思ひます。

① 会員増強について

会員組織と連携を図り、新入会員の増強に努め、魅力あるクラブ運営を行う事で退会防止を図ります。

② 卓話について

外部卓話も良いとは思いますが、会員の皆様自身による卓話の実施をなるべく増やしたいと思ひます。会員個々が持つ関心事や現状を共有する事で、クラブの連帯感を強めたいと思ひます。

③ 創立30周年・第25回空港フォーラムについて

会員一致団結してフォーラム及び30周年記念事業の成功に頑張りましょう。大成功して笑顔の輪を広げましょう。

広報委員会 委員長 住田 誠

委員 鶴田幸彦・兼田昌紀



社会に対してロータリークラブの認知度向上と魅力伝達を図るため、会員に対してクラブの状況や学び、楽しさを共有するために次の取り組みを行う。

① クラブの例会内容や活動を掲載したホームページを更新する。

② 例会や活動内容を掲載した「週報」を発行する

③ 会員はロータリーに関する様々な情報やデータを手に入るマイロータリーに登録して活用する。

④ 会員がロータリアンの心構えを根付かせるため、普段からロータリーバッジを身に着ける

会員組織委員会 委員長 藤川 清

委員 全員



更なる活性化を目指して、女性会員、若手会員の増強に努める。創立30周年に、会員30名目標、楽しいクラブづくりで会員増強、退会防止「広げよう！笑顔の輪を」

- ① 会員を地区別にしてグループ毎に候補者の情報提供協力をお願いする。
- ② 親睦家族例会、催事例会、通常例会等に、機会があれば候補者に参加してもらう。
- ③ 退会防止のためにも、同好会活動の活発化で親睦を深める。

奉仕プロジェクト委員会 委員長 近藤一也

国際奉仕部門リーダー 澤井一徳・社会奉仕部門リーダー 森崎正治
青少年奉仕部門リーダー 楠部滋・職業奉仕部門リーダー 乗越耕司
委員 小島勸次・松本邦雄・大下知男・谷本康信・武野公昭



1. 職場例会の実施

- ① 創立30周年を記念して家族職場例会
- ② 小島会員の佐木島農場と鷺浦小学校との「アスパラガス」育成、環境問題等の交流支援

2. ダイバーシティの理解を深めるための卓話の実施
3. 職場体験の積極的受け入れ 体験感想文の集約
4. がん予防委員会と連携して
 - ① 会員向け卓話の実施
 - ② 本郷商工祭りでガン予防啓発
5. 本郷商工まつりで広島県立総合技術高校とのコラボによるチャリティバザーの実施
6. 第二例会日で「ロータリアンの行動規範」の唱和
7. 国際奉仕の一環として、使用済み切手、プリペイドカード、書き損じハガキ等を収集し送付継続
8. 沼田川クリーンキャンペーンの参加
9. 会員職場（介護等の施設）へ車いすの贈呈（創立30周年事業と連携）

財団・米山記念奨学会委員会 委員長 熊谷祐司

委員 河井一朗



① 財団年次寄付

1人当たり110ドル(個人名寄付) 会員100ドル+スマイル会計より10ドル

② ポリオ・プラス基金へのクラブ寄付
年間1人当たり30ドル(クラブ名寄付) 前年度募金箱分+不足分スマイル会計より

③ 恒久基金寄付積立の継続

年間1人10ドルをスマイル会計より積立をし、目標は3~4年程度で1回のクラブ寄付

④ 米山奨学会への寄付 年間1人5,000円